

会 議 録

会議の名称	第6回所沢駅周辺まちづくり連絡協議会
開催日時	平成30年2月7日(水) 14:00~15:30
開催場所	所沢市上下水道局庁舎 3階大会議室
出席者の氏名	委員 樋口 清秀、内田 勉、船木 洋平(代理)、濱崎 敦、 福田 正明、羽鳥 貴弘、大木 敬治、田畑 大介、 市川 雅巳(代理)、浅野 直之、米谷 耕一、木村 一男、 鈴木 由紀子、内野 一郎、小山 健次郎(代理)、 平田 仁、村松 由朗、糟谷 守、森田 正雄
欠席者の氏名	委員 岸井 隆幸、久保田 尚、宮内 秀和、根岸 克行、 藤井 義明、細野 勝利、中村 龍太郎、島田 孝男、 平岩 敏和
説明者の職・氏名	
議 題	(1) まちづくりの進捗について (2) 商業部会の設置について
会議資料	・次第 ・所沢駅周辺まちづくり連絡協議会委員名簿 ・第6回資料説明 ・所沢駅周辺まちづくり連絡協議会商業部会設置規約(案) 上記のほか、(株)西武プロパティーズより、所沢駅商業施設「グランエミオ所沢」プレスリリース資料の提供あり。
担当部課名	経営企画部 参事 鈴木 哲也 産業経済部 商業観光課 課長 柳田 晃芳 主査 吉川 康俊 市民部 地域づくり推進課 主幹 小澤 一良 街づくり計画部 次長 秋田 博庸 所沢駅西口区画整理事務所 所長 工藤 順一 副主幹 宮崎 智弘 主査 荻原 信宏 主査 郡山 馨 主事 大平 静 市街地整備課 課長 遠藤 弘樹 主幹 牧田 一英 副主幹 鎌田 実幸 主査 小川 桂子 主任 山田 剛 技師 柴田 昌孝 市街地整備課 電話 2998-9208

発 言 者	内 容
1. 開 会 2. 挨拶 3. 委員紹介(代理及び欠席) 4. その他	司会より (司会：遠藤課長) 樋口副会長より 司会より 傍聴者の有無、会議公開の報告 司会より
5. 議 事	議題 (1) まちづくりの進捗について (2) 商業部会の設置について
事 務 局	配布資料を基に、「まちづくりの進捗について」と「商業部会の設置について」について説明を行う。
副 会 長	まちづくりの進捗状況について意見や質問はありますか。
委 員	所沢駅西口は市の表玄関として位置付けている。資料(P4)にあるデッキ計画は中途半端であり、しっかりと丸型で造るか又は全く造らないかははっきりすべきである。 既存デッキはワルツ所沢を建設した時のもので、雨のときには非常に滑ってあぶないので、市民が使って大丈夫なのか疑問である。まして、所沢市は景観条例を制定しているのに、どうしてこのような景観が良くないものを計画するのか。
副 会 長	事務局から説明願います。
事 務 局	駅からの人の流れが駅前広場と合わせてどうなるか検討すべきだという本協議会の意見を踏まえて検討したものを本日提示した。 拡張デッキの予備設計は、既存デッキを活用できると判断しているが、本日御意見を頂いた階段が滑ることなど、引き続き検討していきたい。
委 員	事務局の説明は、回答になっておらず納得できない。 既存デッキは、雨水がデッキ下に落ちることもある。所沢駅の乗降客数10万人/1日に対して、いざというときに丸型のデッキであれば避難ができて望ましいと思う。 既存デッキは3m幅の部分があり、拡張デッキ計画のように5m幅必要ではないか。表玄関にふさわしいデザインに期待したい。
副 会 長	只今の意見は、1点目は既存デッキの耐久性の問題、2点目は下の歩行者に対して迷惑がかかっている、3点目はいざというときに活用できるスペースとした方が良いのではというものでした。
事 務 局	ワルツ所沢のときに整備した既存デッキを調査した結果、耐久性は問題ないとの結論で、事業を進める検討をしている。 但し、景観的にどうなのか、災害時にその有効幅員で足りるのかとの御意見は、充分認識している。全体の歩行者の流れを含めて検討を進めさせて頂きたい。次回協議会の中で、デッキ形状や階段について改めて提示したい。
委 員	いっそう既存デッキを撤去した方がよい。傍聴人で市議会議員がいらっしゃるの、ぜひ市長と調整して頂きたい。 また、ソーラーパネルや緑化パネルが計画されている。帰宅困難者を誘導する箇所への緑化パネルは、不必要ではないか。

委員 (所沢駅西口まちづくり担当理事)	本日提示できるのは、既存デッキから西口再開発ビルへの位置関係のネットワークであり、今年度中に駅前広場を含めた人の流れを整理した上で、階段の件も整理していきたい。 ソーラーパネルと緑化パネルに関しては、当市ではマチごとエコタウン所沢構想として省エネルギー対策に重点的に取り組んでいるため、日常的にも災害時にも駅前が明るい施設計画としていきたい。 当市は緑が特徴なので、一つの事例として緑化パネルを提示したものである。
委員	拡張デッキは西口再開発ビルと駅前を繋ぐものであるが、日東地区へのネットワークを考えた場合、西口再開発ビルから交差点をまたぐデッキがあると良い。
事務局	以前の協議会で、全体のネットワークとしてデッキの配置を説明した。御指摘の動線は構想として考えているが、県道は幅員32mの都市計画道路であり、所沢駅西口土地区画整理事業と所沢東町地区第一種市街地再開発事業の間の区間の整備時期が未定であるため、今回整備する予定はない。
委員	商業部会に関し、所沢らしさや商業施設の連携として、具体的にどのように考えているのか。
事務局	連携のイメージは、ソフト部分であれば商店街と共催しているイベントの開催であり、ハード部分では共通のWi-Fiの整備をすることなどである。今後、具体的に検討していきたい。
委員	開発行為が誰をターゲットにしているのか明確にして頂きたい。
委員	ソーラーパネルは、拡張デッキの屋根の上のみなのか伺いたい。 ふれあい通り線沿いに駐輪場があり、将来的にどうなるのか伺いたい。
事務局	ソーラーパネルや屋根については、設置が決まっているものではない。例示として挙げたものである。 ふれあい通り線沿いは、現在市営駐輪場がある。但し、西武鉄道㈱からの借地であり区画整理により駐輪場用地はなくなるため、開発事業の中で同規模の駐輪施設を賄って頂けるよう、西武鉄道㈱と調整している。
副会長	緑化パネルは、都市の夏の温度調整に非常に役立つため良いと考える。他に意見はありますか。
委員	西口商業施設や所沢駅駅舎改修（東口）は、どの商店街に入るのか。
委員 (㈱西武プロパティーズ)	西口商業施設はまだ先のため、今後の協議になる。
委員 (住友商事㈱)	所沢駅駅舎改修（東口）は、第Ⅰ期で77店舗テナントが入り、第Ⅱ期で120～130店舗テナントが入る。現時点で、どの商店街に入るか未検討である。

委 員	所沢駅の東西を行き来できるふれあい通り線は、前当摩市長も前向きであった。地元の住民が商業に対して魅力を感じるように考えて頂きたい。 商業部会は、設置規約（案）のような書面でなく、市民が肌で感じるものを見せて頂きたい。
委 員	以前は食鮮市の商店街があったが、現在は駅東口に商店街はない。埼玉県は平成19年に「大型店、チェーン店の地域商業貢献に関するガイドライン」を、平成26年に「埼玉県商店街活性化条例」を策定し、大型店はこのようにすべきと明確にしている。市でも商業部会でそれらを活用してはどうか。
委 員	東町では近年大きなマンションが建設されていることから、東町町内会では、各マンションの理事長又は防火管理者を集めて、自主防災連絡会を作ろうと動いている。東町は避難場所がないので、東町避難マップを作成している。新たに引っ越してきた地理のわからない方にも伝わるようにしたい。東町再開発も是非、東町町内会に入って頂きたい。
副 会 長	他に意見はありますか。 無いようであれば事務局からお願いします。
事 務 局	商業部会の役員の選出等について、後日正式に関係団体に依頼します。また、平成30年2月16日で皆様の委嘱期間が満了となりますが、再任させて頂いてよろしいですか。
委 員 一 同	了解しました。
副 会 長	以上で、終了します。
6. その他 7. 閉 会	事務局より、次回の連絡協議会は決定次第連絡する旨説明。 司会より閉会（終了）。 （以上）